

贈答用の米への支出

- 家計調査（二人以上の世帯）結果より -

おいしい新米の季節がやってきました。近年、米離れが進んでいると言われていますが、今でも多くのご家庭で米は購入されており、日本人の主食として欠かすことができない食料品の1つであることに変わりはありません。そのため、新米の出回る9月～10月やお歳暮などの贈答用として、米を贈ることが多いという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで今回は、家計調査の結果から贈答用として購入された米への支出を地域別に見てみましょう。

那覇市で多い贈答用の米への支出金額

1世帯当たりの贈答用の米への年間支出金額（平成23～25年平均）を都道府県庁所在市別に見てみると、那覇市が5,884円と最も多く、全国平均の約4.9倍となっています。また、那覇市に次いで支出が多かったのは、米の日本一の産地である新潟県の県庁所在市、新潟市（3,533円）ですが、那覇市はその約1.7倍も支出しています。

沖縄は、東京に次いで米の収穫量が少ないこともあって米が貴重な品であることから、お中元やお歳暮のほか、いただいたお祝いなどの返礼として米を贈る風習があるとのこと。

図 都道府県庁所在市別贈答用の米への年間支出金額（平成23～25年平均）

